

～ 音楽部門 ヴァイオリン ～

なり た たつ き  
**成 田 達 輝**

(1992年生)

【受賞者の経歴と受賞理由】

札幌市出身。パリ在住。

2011年9月よりパリ国立高等音楽院で学ぶ。

3歳よりヴァイオリンをはじめ、小学2年生から HBC ジュニアオーケストラに在団。中学3年生まで札幌に在住した。高校2年生の夏には同オーケストラとゲストコンサートマスターとして、リムスキー＝コルサコフの交響詩「シェヘラード」のヴァイオリンソロを共演。また、今年1月には HBC ジュニアオーケストラ創立50周年記念特別演奏会に、ソリストとコンサートマスターとして参加し、後輩たちに多くの大きな夢と感動を与えた。さらに同年2月に行われた札幌交響楽団台湾ツアーでソリストを務めるなど国内外のオーケストラとの協演も多く、優れた技量と比類ない音色で、聴く人を魅了している。

2010年ロン＝ティボー国際コンクール第2位、2012年にはエリザベート王妃国際コンクール第2位に入賞するなど多くの受賞歴を持ち、現在、日本の若手ヴァイオリニストの中でも最も注目されている将来有望な逸材である。

現在はパリに住みながら日本をはじめ、世界中で演奏活動を行う。札幌は自分を音楽家として育ててくれた故郷としての意識が強く、今後とも北海道での活動を重視していきたいと語る。

成田氏のこれまでの経歴や資質は秀抜なものであり、本賞の授与により北海道との関係がさらに深まり、音楽家を志す多くの若者に夢や希望を与え、今後の北海道における音楽界の発展のために十分に貢献できる存在であることから、奨励するものである。

【近年の主な活動実績】

- 2009年 ラヴェル国際音楽アカデミーに参加しラヴェル音楽院賞 受賞  
第78回日本音楽コンクール第2位、 E・ナカミチ賞受賞  
イシカワミュージックアカデミーIMA 奨励賞受賞
- 2010年 ロン＝ティボー国際コンクール第2位およびサセム賞受賞
- 2012年 ドゥーエ管弦楽団と共演(パガニーニ:ヴァイオリン協奏曲第1番/カントロフ指揮/フランス)  
エリザベート王妃国際コンクール第2位およびウジェーヌ・イザイ賞を受賞
- 2013年 第5回仙台国際音楽コンクール第2位を受賞  
霧島国際音楽祭オープニング・ガラやザビエル教会での公演に出演  
サントリー芸術財団サマーフェスティバルで演奏した酒井健治作曲の作品が「芥川作曲賞」を受賞  
初 CD「フランク:ヴァイオリン・ソナタ、フォーレ:ヴァイオリン・ソナタ第1番他」発売。  
ピアニスト萩原麻未さんとのツアー。ホテル・オークラ音楽賞受賞
- 2014年 ロン＝ティボー国際音楽コンクール・ガラへの出演  
関西フィル、東京シティフィル、日本フィル、九州交響楽団と共演  
出光音楽賞
- 2015年 札幌交響楽団との台湾へツアーに参加  
上毛芸術文化賞受賞

～ 美術部門 陶芸 ～

たか い ひで き  
**高 井 秀 樹**

(1957 年生)

【受賞者の経歴と受賞理由】

函館市出身、在住。

1976 年 株)大倉陶園入社(横浜)

1981 年 岡山県備前市にて榊原貢先生に師事

1984 年 岡山県展にて特別賞受賞、静岡にて成毛進先生に師事

1985 年 北海道亀田郡大野町(現、北斗市)に築窯、キール陶房と命名

2011・12 年 人間国宝、井上萬二伝承者養成研修会『白磁』に参加

高井氏は陶芸家として函館を中心に道南地域で作陶活動に長く従事し、そのスタイルも、若い頃に修行した岡山や静岡での研鑽をベースに、伝統のなかに新しい表現を盛り込む作陶活動を展開してきた。その技術は非常に高く、近年は技巧的にも極めて難しい天目や白磁などにも挑戦し、質の高い作品を発表し続けている。様々な陶芸の技法や伝統を咀嚼した上で、氏独特の巧緻で繊細な意匠をまとわせた作品は、「用」と「美」のバランスを絶妙に保ち、決して新奇な造形は狙わず、良い意味での伝統性を継承している。そうした美意識と高い技巧性が、日本伝統工芸展で連続入選するなど高く評価されている。

また、1968 年に結成された北海道陶芸会の中心メンバーとして、本道における陶芸の普及と発展に貢献してきた。同会は、2006 年にはスウェーデンのリンショーピン、2008 年には米国ポートランドでも北海道の陶芸を紹介する展覧会に参加して出品するなど、海外にも発表の場を広げ、本道陶芸の普及紹介に努めてきた団体である。

常に質の高い作陶を目指して制作活動を行ってきた高井氏の仕事は、北海道で陶芸を志す次世代の作家に与える影響も大きく、今後の本道陶芸界の発展に寄与するものとして、ここに奨励する。

【近年の主な活動実績】

2011 年 「道南美術の 21 世紀 <いま> と <これから>」出品(函館美術館)

2012・13 年 「日本伝統工芸展」入選(東京 三越本店)

2013 年 「北海道陶芸会 45 周年記念展」出品(札幌・旭川)

2013～15 年 「陶美展」入選

2014 年 「はこだて・冬・アート特別展」出品(函館)

茶道裏千家淡交会青年部「ナショナルコンファレンス 2014」呈茶席の茶碗制作。

(国立京都国際会館)

2015 年 「道展 90 周年記念企画展」出品(北海道近代美術館)

明日香画廊 個展(岡山)

「さっぽろ東急百貨店 白磁とガラス展」出品

丸井今井札幌にて個展、Craft Ager(札幌)、ギャラリー村岡(函館)にてグループ展などを継続開催。

日本工芸会新作陶芸展、道展、赤光社公募美術展、北海道陶芸会展に継続出品。

現在：日本工芸会正会員、道展会員、赤光社会員、北海道陶芸会会員

パブリック・コレクション：北海道立函館美術館、江別市セラミックアートセンター